

[040] 文獻探究表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/10158>

出版情報：文獻探究. 40, 2002-08-31. 文獻探究の会
バージョン：
権利関係：

編集後記

○「文献探究」四十号をお届けします。一つの節目である今号に、今西先生・花田先生・矢野先生から玉稿を賜りました。厚く御礼申し上げます。助詞「バシ」の近世における用法を考察する矢毛稿、荻生徂徠『護園隨筆』刊行の意義を論じる大庭稿、前号に続き釈教歌集『訳和歌集』を翻刻する内野稿、本学蔵『狭衣抄』（猪苗代兼寿著）を紹介し諸本間の問題を指摘する田村稿を合わせ、計七本が揃いました。全体に、今号は従来ほとんど触れられなかった資料についての考察が多く、「本誌「文献探究」の性格に鑑み」（今西先生稿）で、相応しい内容に仕上がったかと思えます。

○節目にあたり、今号から編集部も新しい体制で臨んでいます。大庭卓也を代表とする前編集部に代り、新代表宅間弘太郎（博士後期課程三年）以下、藤光央（修士課程二年）・山内真紀（同）・田村隆（同）が編集にあたっています。行き届かぬ点多いかと存じますが、今度とも御指導のほど、宜しくお願い申し上げます。

○編集部で相談の上、表紙も一新し、口絵を付けてみました。また、本誌では初めてオフセット印刷を試みました。御意見等、頂けたら幸いです。尚、先年来諸経費の節減に努めてまいりましたが、当初の目的に沿って、余剰分の一部を今号の印刷費に当てました。会員の皆様の御理解をいただきたく存じます。

○表紙デザインの打合せ等々に手間取り、刊行が当初予定よりも二ヶ月ほど遅れてしまいました。御迷惑をおかけいたしました。次号（四十一号）の投稿締切は来年二月末日、三月刊行の予定です。皆様ふるって御寄稿ください。

（田村記）